

福 梅が丘 社

第33号

令和7年1月1日発行

水戸市社会福祉協議会

梅が丘支部

防災意識の更なる向上を

社協梅が丘支部

支部長 高橋 利雄



新年明けましておめでとうございます。梅が丘地区の皆様にはご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年一月一日に能登半島地震があり、全国的な長期猛暑と大雨による山から川から複合災害が発生しました。災害を受けた地域では復興に向けた活動に取り組みで、「複合災害」時の避難の呼びかけにも、課題を残したと言われているにも、課題を要因としては警報が頻発することと「よく出るな」「またか」と思う風潮があったとみられています。皆様におかれましては防災意識を更に高めて頂きたいと思えます。梅が丘地区では三月一日（土）に防災避難訓練が予定されておりますのでご参加をお勧め致します。参考にご案内の内容を紹介させていただきます。

避難経路の安全確認
消火器の使い方
伝言ダイヤル習得訓練
簡易トイレ等の組立訓練
自然災害の写真展示等
以上のとおりですが、今後皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。

親しまれる市民センターに

見和市民センター

所長 川和 勇一



皆様、新年あけましておめでとうございます。梅が丘支部の皆様方には福寿のつどいを始めといたしまして様々なイベントを催していただき、梅が丘地区にお住いの方々は大変お慶びになられてのことと存じます。

近年、地域社会では、核家族化の進展などにより、人と人との関りが希少化していると言われている中、貴団体の役割が重要になってまいりますので、役員皆様方の更なるご活躍を期待申し上げます。

今年、十二支の「巳年」となります。巳年は新しいことが始まる年になると言われています。市民センターも新しいことに取り組み地域の方に親しまれるよう、職員一同頑張つてまいります。

梅が丘支部の主な行事

定期総会

五月十一日

支部役員会

年七回程開催

社協会費徴収

五月二十四日～二十五日

あけぼの学園奉仕作業 六月五日
各種十団体へ事業助成金交付

六月十九日

市社協役員研修会

八月七日

市社協支部長・ブロック会議 随時

「福寿のつどい」開催 九月十八日

共同募金募金活動（ふれあい祭り）

十一月十六日

自治部会との共催役員研修会

十一月十八日

「ひとり暮らし高齢者ふれあいの会」開催

十一月二十日

会報「福祉梅が丘」第三十三号発行

（四千五百部発行）一月一日

会費納入御礼

令和6年度の会費は、地区の町内会・自治会から預かり、水戸市社会福祉協議会へ納入しました。

ご協力ありがとうございました。

・社協会費

1,458,800円

（半額が次年度当支部活動交付金として還元されます）

現在までの主な収支状況は下記のとおりです。

<主な収入>

活動交付金（社協）

758,900円

福寿のつどい

補助金（社協）

1,023,040円

ひとり暮らし高齢者ふれあいの会

助成金（社協）

50,000円

<主な支出>

福寿のつどい開催費

1,046,239円

ひとり暮らし高齢者ふれあいの会

開催費（社協）

241,870円

各種団体への助成金

350,000円

「福寿のついで」

く出会い ふれあい

ささえあい 感謝とともに

高橋 清憲

九月十八日（水）見和市民センターで開催されました。

招待者は七十五歳、八十歳、

八十五歳、九十歳以上の皆様にご案内を申し上げ、当日は九十二名の方々にご参加をいただきました。アトラクションとして、宝珠戸弘とレイ・オブ・スターズの「ハワイアンバンド」によるコンサート

に、参加者の皆様は、身ぶり、手ぶり等、まわりの参加者と仲よくふれあう様子がほほえましく感じられました。

当日は関係者も含めて、百五十名近くの人で賑わい、敬老者の方々には、ささやかな記念品をお配り致しました。高齢者の皆様がこれからもお元気で、ご長寿を重ねられる事を、心からご祈念申し上げます。



来賓祝辞 水戸市社会福祉協議会
事務局長 多田 厚史様



来賓祝辞 水戸市長 高橋 靖様



フラダンスの皆様



宝珠戸 弘とレイ・オブ・スターズ



会場いっぱいの参加者



フラダンスの皆様

梅が丘支部主催の

「ひとり暮らし高齢者 ふれあいの会」

蘭部 年子

十一月二十日、小雨模様の中、

見和市民センターにおいて、招待者八十二名、関係者を含め総勢約百二十名で盛大に開催されました。

来賓者の祝辞ではじまり、プログラムに基づき、和音絵の皆さんによる「絵本の読み聞かせ」「紙芝居」があり、童心に返ったように、胸があつくまりました。続いて、脳トレ運動もかねての、グッパীগッツと指先を動かして元気をもらいました。最後は、昔の良き唄、そして今でも心の片隅に残っている唄「証城寺の狸ばやし」「りんごの唄」他をみんなで大合唱しました。歌声が会場一杯に響きわたり、そして沢山の笑顔の花が咲きました。

高齢者の皆様におかれましては
お健やかに、お元気でお過ごし下
さいます様、ご祈念申し上げます。



来賓挨拶 水戸市社会福祉協議会
常務理事 小泉 直紀様



来賓の皆様



簡単体操



大型絵本と紙芝居



和音絵の皆様と招待者の皆様



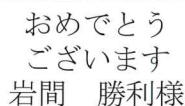
みんなで歌いましょう

民生委員の活動について

見和地区民生委員児童委員

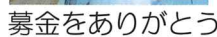
佐伯 勇一

令和六年十月二十三日（水）
 水戸市民会館 大ホールで第五十
 五回水戸市社会福祉大会が盛大に
 開催されました。
 梅が丘支部では、社会福祉活動
 に貢献のあつた岩間勝利様が顕彰
 されました。式典に続き「全盲の
 僕が弁護士になつた理由」あきら
 めない心の鍛え方」と題し講演
 がありました。
 大胡田（おおごだ）弁護士は十
 二歳で失明し、人生にたちはだか
 る困難から逃げずにうまく付き合
 つて生きていく姿勢について講演
 されました。



編集後記

十一月十六日第二十一回梅が丘地区ふれあい祭りが、延べ約三千五百人の参加のもと、賑やかに開催され、恒例の募金活動を行ない二万四千七百六十一円募金されました。早速水戸市社会福祉協議会に寄付され社会福祉事業に有効に使われます。ご協力に感謝申し上げます。



日頃より梅が丘地区の皆様には、民生委員・児童委員の活動にご協力、ご理解をいただき御礼申し上げます。

私たちは、民生委員法に基づき厚生労働大臣から委嘱された地域福祉を担う民間の奉仕者です。

活動としては、地域の皆様がいづまでも明るく元気にお過ごしいただけるよう特に六十五歳以上のひとり暮らし高齢者や希望するご高齢世帯を継続的に訪問し、心配ごとに応じて各関係機関への「つなぎ役」として相談に応えられるよう努めております。

主任児童委員は、子どもや子育てに関することを専門として活動し、相談内容についても同様に「つなぎ役」として対応しております。

私は民生委員児童委員として丸五年となり、姫子二丁目、見和三丁目の各一部を担当しています。

最近ではコロナ禍からのマスク生活はかなり緩和されたと思います。が、一方で社会生活様式の非対面化等が進み、人と人とのつながりがやや疎遠になりつつある印象を受けます。

私たちの活動は直接お会いしてお話しができることが大切な役割です。何かありましたら下記地区の民生委員にどうぞお気軽にご相談ください。

本年もよろしくお願いいたします。

梅が丘地区の民生委員・児童委員は下記の方々です。 ○印は主任児童委員
福祉、児童問題、心配ごとなどお気軽にご相談ください（令和7年1月1日現在）

氏 名	電話番号	担当区域	氏 名	電話番号	担当区域
郡 司 千恵子	029-221-3581	見和1丁目の一部及び(県営桜ヶ丘アパート)	池 田 裕 子	080-5411-4577	見和2丁目の一部及び見和3丁目の一部
荒 川 純 郎	029-224-9579	見和1丁目の一部及び(市営桜ヶ丘住宅)	平 野 明 美	090-4947-7435	見和3丁目の一部
荒 井 栄	029-253-1921	見和1丁目の一部及び(県営見和東アパート)	高 橋 利 雄	029-252-1428	見和3丁目の一部及び(県営会神原アパート)
小 牧 健 夫	029-252-3159	見和1丁目の一部及び見和2丁目の一部	松 下 勝 博	029-253-6804	見和3丁目の一部
緑 川 博 子	029-251-3701	見和2丁目 255 県営見和アパート	高 橋 清 憲	029-253-1462	見和3丁目の一部
渡野邊 正 美	029-252-7441	姫子1丁目の一部及び見和2丁目の一部	安 達 讓 一	029-254-0398	姫子2丁目の一部
大 高 芳 子	029-251-3647	姫子1丁目の一部	長 山 寿 子	029-251-4175	見和3丁目の一部(御殿山団地中心)
佐 藤 英 哉	029-251-0560	見和2丁目の一部	佐 伯 勇 一	029-252-6312	姫子2丁目の一部及び見和3丁目の一部
井 上 豊 子	029-251-0056	姫子1丁目の一部及び見和2丁目の一部	信 木 節 子	029-254-7972	姫子2丁目の一部
富 田 恵美子	029-252-1014	姫子1丁目の一部	○矢 萩 倫 子	029-254-8811	梅が丘地区全域

社協梅が丘支部役員

理	監	會	副支顧
事	事	計	部部長問

岩茂田 蘭郡緑川 鈴緑岩 小三横 長千菱 緑永増 佐樋高 高加
間木 尻部 司川内 木川間 林浦田 川崎 沼川 井子 伯口 橋橋 藤
亜桂 幸年 千博雄 勝一利武 隆 昭つ隆 勇て清利時
矢 恵 厚均 純 豊 ね い
子子枝子子子宏 利夫子彦 信 彦よ子一子 憲雄雄

第二十三号の「福祉梅が丘」を
無事発行でき、皆様には感謝申し
上げます。

今年も滞りなく行事が終わり、
ほっとしています。

これからも地域の福祉活動を充
実させ皆様が安心して生活できる
よう励んで参ります。

編集委員

(編集委員一同)

川内雄宏 横田武彦 加藤時彦 佐藤勇一 高橋利雄

【印刷】

社会福祉法人 水戸市社会福祉協議会
水戸市身体障害者就労支援施設のぞみ